

# 白石中

新年 あけまして おめでとう

ございます



校長 田邊 克己

『新しい年を迎えて』  
あけましておめでとうございます。  
保護者・地域の皆様には、希望に満ちた新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。本年も、本校の教育活動の充実のために、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、それぞれの家庭では年末年始をどのように過ごされたでしょうか。二学期の終業式では、年末年始は家の手伝いをしっかりと、家族の一員としての役割を果たすと同時に日本の伝統的行事や文化的行事に触れてほしいという話をしました。最近では、昔ながらの伝統行事は少なくなってきたように思います。しかし、大晦日には自分自身を振り返り、新しい年を迎えた元日には、新たな気持ちで頑張ろうと決意することは、いつの時代も同じではないでしょうか。

日本では、昔から季節や年の変わり目を自分自身の生活の大きなスタートの節目として捉えてきました。正月はまさにその大きな節目であり、この節目のときこそ自分を変える大きなチャンスでもあります。一年間のスタートに当たって、今年はどういう年にしたい、このようなことに頑張ってみたいという新年の決意をして「新しい自分」に変身してほしいと思います。

また、三学期は一年間のまとめと反省、そして四月から始まる新しい学年、新しい学校生活に向けて具体的な目標を決定する準備期間でもあります。あっという間に過ぎてしまう三学期ですが、その中でしっかりと地に足をつけて、毎日の時間を過ごしてほしいものです。

校訓…自立・協和・奉仕

## 「泣きたい笑ったり、前進したい後退したい」…もうすぐ新規採用一年目が終わります！



教員一年生の生活も終盤を迎えました。この一年を振り返ってみると、「今日はいい1日だった」と心から言える日はありません。こう言えばもっと伝わったかな、もっといい方法があったのでは・・・と教えることの難しさを痛感する毎日です。

初めての経験ばかりで、悩み悩んでどうしようもなくなる日も、心がくじけそうになる日もあります。でも、その時に私に元気をくれるのが、授業中に聞こえる生徒たちの「おお」「すごい」という声、真剣な表情です。その度に、『よし、もう1回「おお」と言わせてみたい』、真剣な顔に応えたいと思い、その気持ちが私の原動力になります。

初めての授業、初めてもった部活。壁に当たった時は生徒たちと一緒に悩み考え、一つ一つ乗り越えていけたらいいと思います。たくさんの生徒とかかわって、生徒たちの思いを知り、そして生徒たちの真剣な顔や驚きの声にたくさん出会えるように努力を続けていきたいと思っています。

1年部所属 石丸仁美



白中生の顔を見て心を躍らせた  
4月8日の対面式。白石中学校での学校生活は、あの時の期待以上に充実したものでした。何と言っても素直で、何事にも一生懸命な生徒のおかげです。普段の学校生活、部活動、ボランティア活動、体育祭や文化祭等の学校行事を通して、生徒とかかわる学校生活は、笑顔で楽しく過ごせる日々でした。

また、ただ楽しいだけでなく、生徒との関わりの中で、たくさんのお話を勉強させてもらった一年でした。特に、授業です。授業中の生徒の表情や目などを見ていると、今の説明で理解できているとか、納得できていないなといったことがわかり、今の部分はこうすればよかったなど教える立場の自分が、授業に一生懸命取り組む生徒から学ぶことが日々ありました。謙虚な気持ちと努力を忘れず、これからも生徒とともに成長していきたいと思っています。

3年部所属 濱本 修三

### 【今後の主な行事】

#### <1月>

- 7日(土) 私立高校入試スタート
- 14日(土) JRC月1ボランティア
- 18日(水) 3年三者懇談会
- 30日(月) 1・2年習熟度テスト



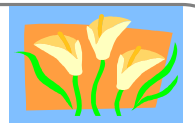
#### <2月>

- 2日(木) 学校保健委員会
- 16日(木) 授業参観日(6日から変更)
- 17日(金) 新入生入学説明会
- 28日(火) 1・2年学年末テスト
- 29日(水) 1・2年学年末テスト



#### <3月>

- 8日(木) 公立高校入試
- 10日(土) 卒業式
- 12日(月) 振替休日(予定)
- 23日(金) 1・2年保護者会
- 26日(月) 修了式



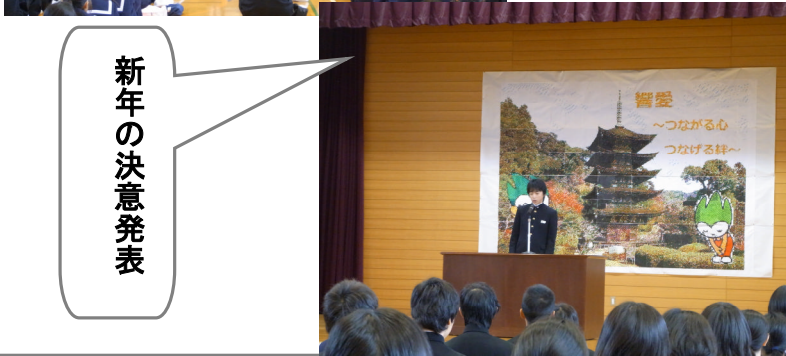
1年間のまとめの3学期が始まりました。3学期は単なる最終学期ではなく、次のライフステージへのステップとなる学期です。これは、3年生が進路決定を行う、というだけではありません。わずか、3か月後には2年生は最上級生となり、1年生は新たな後輩を迎えています。この短い期間でさらなる成長が必要となります。有意義な学校生活を過ごし、次年度を迎えてほしいと願っています。

また、始業式の日には生徒会執行部の任命式が行われ、新生徒会も正式に船出しました。執行部一同、よりよい白石中学校にしようと大いに張り切っています。

各学年代表生徒が  
年頭の決意を発表し  
ました。



新生徒会任命式



新年の決意発表

皆さん、いよいよ2012年がスタートしました。新年を迎えて、新たな目標やチャレンジすることをみんな決めたと思います。僕は、志望校に「合格する」ということをとりあえず今の目標にしました。その目標を達成するために、特に、時間の使い方について考えてみようと思いました。それは、去年いろいろなことを通して、時間を大切に使うことの難しさを痛感したからです。

一人ひとりに与えられた時間は平等だと思います。その時間をいかに有効に利用するかということを考えながら今以上に頑張っていきたいと思います。

さらに、僕たち3年生にとっては、中学校生活のしめくりとなる年であるとともに、新たな環境での生活がスタートする年になります。中学校で残された時間はそう長くはありません。先生や友だちと過ごす時間、目標に向かって一人で頑張る時間、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

また、1、2年生は、勉強や部活、体育祭や文化祭など行事がたくさんあります。全力で取り組んで、仲間との絆を深めることができる年にしてほしいと思います。

そして、1、2年生には、是非、白石中の伝統というものを受け継いでいってほしいと思います。 **3年3組 藤本康平**

僕は、今年の目標とする一字を飛ばたくという意味の「翔」という字にしました。

それは、鳥が大空に飛ばたいという様子を想像して、自分がこれまでできなかったことやあまりやりたくなかったことなどに、チャレンジしていこうと思ったからです。

僕はこれまで、やりたくなかった事などを後回しにして、楽な事から取り組んでいくことが多かったので、そういう自分を変えていきたいと思っています。

まずは、自分の今までの出来ていたところよりも、より高い目標を立て、一つずつ頑張っていこうと思います。部活は、今年3年生になるので、最後の一年になります。今まで、僕自身あまり良い成績を収められなかったので、みんなのいい所を見ながら自分も少しずつ、上達して、部のみんなと楽しく部活ができたと思います。

勉強も今までの成績より、さらに高い点数を目標として、テストなどを頑張っていきたいです。何事も一日一日、頑張ることが大事だと、気づかされることが、お正月にありました。テレビでの、駅伝やマラソンなどスポーツ番組からです。あの人たちは、自分のため、チームのため、一生懸命に頑張っていました。あの力はどこから出るのだろうと思いました。きっと毎日の練習の積み重ねと、自分自身の達成感と喜びから出る力なんだと思います。僕もそんな力が出せるように一日一日を大切に羽ばたける一年にしていきたいです。

**2年3組 戒井智哉**

※学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。評価結果及び分析結果については、次号の学校だよりでお知らせいたします。

私が今年頑張ろうと思うことは2つあります。

一つは、授業に集中するという事です。2学期は、授業中にボーッとしていたり、窓の外を眺めたりして、授業に集中できていないことが多くありました。だから、身につくはずの知識もなかなか身につけられず、後になって苦労したこともありました。その苦労を繰り返さないためにも、今年こそは、授業に集中したいと思います。

もう一つは、周りの人のことを考えた言動をするということです。2学期は、私たち1年生の中で、人を傷つけてしまう出来事が何度もありました。相手のことを考えた言動をすれば傷つく人はいなかったはずなのに、物事を深く考えていない言動をしたばかりに、人を傷つけてしまい、何度も同じ事を注意されてしまいました。自分の何気ない言動で人を傷つけないよう、時に自分の言動を振り返り、本当にやっていいことなのか、本当に言っている言葉なのかを考えて人と接するようになりたいです。これを心がけて、友達とお互いに不愉快な気分にならないようにしたいです。春になると、いよいよ“先輩”という立場になります。新しく入ってくる1年生の手本となる先輩になれるようにするためにも、この目標を常に意識しておきたいです。

昨年の反省を意識して、今までよりもよい学校生活を送れるようにしたいです。 **1年2組 重兼未里**



